

主催 東洋大学人間科学総合研究所

「SDGs(持続可能な開発目標)と人文学」プロジェクト

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



古代オリエント特集

2023年6月17日(土) 14時～16時

会場: 東洋大学白山キャンパス6号館6321教室 (ZOOM同時配信)

バビロンの街角から

前6世紀のバビロニアの都市、家、道

中央大学人文科学研究所・客員研究員 **渡井 葉子**

前7世紀後半から前4世紀初頭のバビロニアで作成された文書を手がかりに、バビロニアの都市や家の構造、人々の暮らしや往来について概観します。

前1千年紀前半の

古代メソポタミアにおける書記教育

名古屋大学・特任助教 **伊藤 早苗**

古代メソポタミアの諸遺跡からは多種多様な楔形文字文書が大量に発見されています。本講演ではこれらを記した書記に注目し、とりわけアッシリア帝国期の王や学識者への教育に焦点を当てます。

参加費 無料

対面・オンライン同時開催

お申込み先 (事前申し込み制)

<https://forms.gle/RkutozfCqKQsha6F8>



SDGsがかかげるテーマの意義や重要性を
文学・歴史・言語・哲学など「人文学」から検討し
「誰一人取り残されない」未来をめざします

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20
・白山駅(都営地下鉄三田線) 徒歩5分
・本駒込駅(東京メトロ南北線) 徒歩5分
人間科学総合研究所 ihs.sdgs@gmail.com